

平成 22 年度・出前講義の紹介

東北地質調査業協会
技術委員長 高野 邦夫

1. はじめに

東北地質調査業協会技術委員会は、地域の地質に精通した技術者集団を目指して、会員の技術力向上、対外的な地質調査の広報等の分野を担当しており、毎年、地質調査技士資格制度の運用、技術の伝承プロジェクト（若手セミナー）、外部の講習会への講師派遣等の活動を行っている。本稿では、平成 22 年度に地質調査に関する理解を深めていただく目的で行った土木を専攻する高校生や宮城県土木部職員を対象とした 3 回の「出前講義」について紹介する。

業生である（株）テクノ長谷の日野氏他 2 名により、グラウンドでのコア採取、検尺、土質コア観察等についての実習が行われた（表-1）。



講義「地質調査業とは」を聴講する高校生

2. デュアルシステム地域ものづくり人材育成事業に係る技術指導者派遣

仙台工業高校からの御依頼により、定時制課程と全日制課程の高校生を対象として 2 回の出前講義、実習を行った。

(1) 仙台工業高校土木科定時制課程

建築土木科土木コースの 2 年生 8 名、3 年生 4 名を対象として 7 月 14 日に行われた地質調査に関する講義、実習に講師 4 名を派遣した。

講義は、「①地質調査への興味を喚起する、②地下を探る方法を理解してもらう、③地質調査業を知ってもらう」等の内容について筆者がパワーポイントを使用して行った。講義の後、グラウンドに移動し、（株）テクノ長谷の日野氏他 2 名によりボーリング調査の実習を行った（表-1）。

(2) 仙台工業高校土木科

土木科 1 学年 30 名を対象に、10 月 5 日に行われた講義、ボーリング調査、表面波探査の実習に講師 7 名を派遣した。講義は定時制課程と同じ内容で筆者が担当し、ボーリング調査は（株）テクノ長谷、浅層反射法は応用地質（株）が担当した。

ボーリング調査は、仙台工業高校の卒



土質コアの観察を行う高校生

表面波探査は、応用地質（株）の佐々木氏他 2 名により、グラウンドに測線を設定し、探査の原理、方法、解析法等についての実習が行われた（表-1）。



表面波探査の測定に参加する高校生

定時制、全日制のいずれの学生さん達も講義、実習を熱心な態度で受講され、彼らの中から地質調査業界に就職する人材が輩出することが期待できそうな手応えを感じた。

3. 宮城県土木部「地質・土質講習会」への講師派遣

宮城県土木部より講師派遣の御依頼により、11月5日に20～30代の若手職員24名を対象とした「地質・土質講習会」に8名の中堅技術者を講師として派遣し、地質調査法、土質調査法、土質試験法、設計用地盤定数の設定等に関する講義とボーリングコア観察の実習を行った(表-1参照)。

宮城県事業管理課より頂いた受講者のアンケート結果では、土木部職員の皆さんより、講義、実習いずれも高い評価を頂いた。特に、発注者としての業務では体験できないボーリングコア観察法、柱状図の見方等の実習が非常に有意義であったとの御意見が多かった。

4. おわりに

ここで紹介した出前講義は、会員企業の御協力により、実現できたものである。

地質調査業務は年々発注量が減少し、会員企業は厳しい経営環境下にあるにも関わらず、講師派遣について快く承諾していただいた企業、講師の皆様、すべての出前講義で協会代表として挨拶を担当された早坂理事長に厚く御礼申し上げます。



地質調査の意義等の講義を聴講する宮城県職員



土質ボーリングを熱心に観察する宮城県職員
奥は岩盤ボーリングの観察を行っている

表-1 平成22年度 東北地質調査業協会 出前講義 記録

対象組織	聴講者	実施日	講義名	講師 ^{※1}
仙台市立 仙台工業高校	定時制課程 建築土木科 土木コース 2・3年生	7月14日 (水曜日) 17:30～19:20	挨拶	テクノ長谷：早坂理事長
			地質調査業の紹介	ダイヤコンサル：高野邦夫
			ボーリング	テクノ長谷：日野友則 他2名
仙台市立 仙台工業高校	土木科 1年生	10月5日 (水曜日) 9:50～12:30	挨拶	テクノ長谷：早坂理事長
			地質調査業の紹介	ダイヤコンサル：高野邦夫
			ボーリング実習	テクノ長谷：日野友則 他2名
宮城県 土木部	宮城県職員	11月5日 (金曜日) 10:00～16:30	表面波探査実習	応用地質：佐々木利明 他2名
			挨拶(協会の紹介)	テクノ長谷：早坂理事長
			地質調査の意義	ダイヤコンサル：高野邦夫
			地質調査(岩盤編)	大成基礎：遠藤則夫
			地質調査(土質編)	応用地質：橋口 稔
			土質試験・設計用地盤定数	復建技術：小原茂樹
			実習：岩盤コアの見方	テクノ長谷：本田仁宏他1名
実習：土質コアの見方	復建技術：沖島 剛他1名			

※1：社名は略称